

小牧市結婚支援業務委託プロポーザルに関する質問・回答

No.	質問	回答
1	<p>婚活イベント（こまりっじ）の企画・運営・募集等について （セ）その他「備品購入費も原則対象としない。」とありますが【備品】とは何を指しますか。また、備品を購入する際、費用はどこから捻出するのでしょうか。</p>	<p>「備品」とは、本業務期間内に消費されず、かつ本事業以外の用途でも利用可能な資産（物品）を指します。 なお、備品の購入に要する費用については、受託者の負担において捻出するものとします。</p>
2	<p>協賛企業の開拓 企業等から無償にて飲食物・ノベルティ・結婚関連サービス等の協賛を受けるための開拓に努め、目標を5社以上とありますが、何故5社以上なのですか。また、その目的を教えてください。</p>	<p>特定の分野に限定せず、宿泊業、飲食サービス業、娯楽業、生活関連サービス業等、幅広い業種から協賛を募ることで、参加者に対してより多角的で満足度の高い付加価値を提供したいと考えているため、目標として5社程度としています。 また、行政単独で行うのではなく、協賛企業との連携を通じて地域全体で若い世代の結婚を応援する「社会全体の機運」を醸成することを目的としています。</p>
3	<p>参加者から徴収する参加費は、受託者の事業収入として処理して良いのでしょうか。</p>	<p>受託者の事業収入として計上して差し支えないですが、費用を徴収する以上、提供する内容やサービス水準は、その金額に見合った質の高いものである必要があります。また、市の事業であることを踏まえた適切な金額設定としてください。</p>
4	<p>市の公式媒体（広報紙・SNS等）での周知について、受託者が直接操作・投稿できる範囲はありますか。</p>	<p>市の公式媒体（広報紙・SNS等）については、管理の適正化および情報セキュリティの観点から、受託者による直接の操作や投稿は原則として行って</p>

		<p>おらず、掲載に必要な情報や原稿案を提出いただき、内容を確認のうえ、本市にて投稿・掲載を実施します。</p> <p>なお、市の公式媒体以外のもの（受託者が独自に開拓したメディア等）を用いた周知については、市と協議のうえ周知の可否を判断します。</p>
5	<p>独自のデジタル管理ツールやマッチングシステムを導入する際、市が定める情報セキュリティ上の制約はありますでしょうか。</p>	<p>本市 HP（ページ ID：4 1 9 4）中にある「個人情報の取り扱いに関する特記事項」を参照いただけますと幸いです。</p> <p>https://www.city.komaki.aichi.jp/material/files/group/6/kojinjyouthoutokkijikou20260301.pdf</p>
6	<p>イベント終了後のカップル成立状況や、その後の進展（成婚等）について、市が求める報告の範囲はどこまででしょうか。</p>	<p>イベント終了後のマッチング者については、氏名・属性を含めた詳細な情報とともに、誰とマッチングしたかまでの報告をしていただきたいと思います。</p> <p>また、その後の進展（交際や成婚等）については、マッチング者に対して追跡調査を行い、進展した者同士の氏名が特定できるよう進捗を報告していただきたいと思います。</p>
7	<p>委託料の支払い時期および分割精算の可否について</p> <p>本業務の委託料の支払いについて、年度末の一括精算ではなく、業務の進捗状況（例：各イベントの終了時や四半期ごとなど）に応じた「部分払（分割精算）」は可能でしょうか。受託側の資金負担を軽減し、円滑な事業運営を継続す</p>	<p>委託料の支払いについて、小牧市結婚支援業務委託仕様書内「6 支払い条件等」に記載のとおり、「市は委託業務完了後、本業務に係る業務委託料を支払うものとする。この場合における支払額は、業務報告書の検査を経て確定した金額とする。」とあるため、概算払は不可とし、年度末の一括精算のみとします。</p>

	<p>る観点から、精算のタイミングや回数についての規定があればご教示ください。</p>																						
8	<p>概算払制度の適用の有無について企画・運営にあたり、会場費や備品費、広報費など、実施前に多額の立替金が発生することが想定されます。これらに対し、あらかじめ必要経費の支払いを受ける「概算払」を適用いただくことは可能か。可能な場合、申請に必要な手続きや、認められる費用の範囲について教えてください。</p>	<p>委託料の支払いについて、概算払は不可とし、年度末の一括精算のみとします。</p> <p>理由は、「回答 7」と同様です。</p>																					
9	<p>昨年まで（もしくは直近）の各イベントの参加人数・マッチング数・成婚数などご教示ください。</p>	<p>令和 7 年度で実施した計 6 回の婚活イベントにおいて、下記のとおりです。</p> <table border="1" data-bbox="831 1093 1428 1496"> <thead> <tr> <th></th> <th>当日参加者</th> <th>マッチング数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第 1 弾</td> <td>2 8 名</td> <td>7 組</td> </tr> <tr> <td>第 2 弾</td> <td>2 8 名</td> <td>1 2 組</td> </tr> <tr> <td>第 3 弾</td> <td>2 8 名</td> <td>9 組</td> </tr> <tr> <td>第 4 弾</td> <td>3 6 名</td> <td>1 1 組</td> </tr> <tr> <td>第 5 弾 1 部</td> <td>2 3 名</td> <td>8 組</td> </tr> <tr> <td>第 5 弾 2 部</td> <td>2 4 名</td> <td>5 組</td> </tr> </tbody> </table> <p>※マッチング数は重複者含む なお、成婚数においては現在把握していません。</p>		当日参加者	マッチング数	第 1 弾	2 8 名	7 組	第 2 弾	2 8 名	1 2 組	第 3 弾	2 8 名	9 組	第 4 弾	3 6 名	1 1 組	第 5 弾 1 部	2 3 名	8 組	第 5 弾 2 部	2 4 名	5 組
	当日参加者	マッチング数																					
第 1 弾	2 8 名	7 組																					
第 2 弾	2 8 名	1 2 組																					
第 3 弾	2 8 名	9 組																					
第 4 弾	3 6 名	1 1 組																					
第 5 弾 1 部	2 3 名	8 組																					
第 5 弾 2 部	2 4 名	5 組																					
10	<p>昨年まで（もしくは直近）の応募者の男女比・年代などご教示ください。</p>	<p>令和 7 年度で実施した計 6 回の婚活イベントにおいて、応募者の男女比はおおよそ男性：女性＝3：1となります。年齢においては、イベントごとに設定している対象年齢が異なるため、一概に数値を出すことが困難な状況です</p>																					

		が、募集にあたって30歳～39歳がボリュームゾーンとなっています。
11	(シ)の初回面会について 当日マッチング発表を行うが、お互いの連絡先は交換せず、後日事務局から両者へ意志確認をし、面会調整する認識でよろしいでしょうか。	現時点で本市として一律の運用ルールは定めていないため、マッチング率向上および円滑な進行の観点から、受注者にて最も適切と思われる運用プロセスをご提案いただきたいです。
12	昨年まで(もしくは直近)のフォロー相談会の平均来所者人数をご教示ください。	令和7年度に実施した月1回(1枠40分、定員6名)の対面での結婚相談においては、計44名の方が来所されました。
13	LINE公式アカウントは、すでに市が管理されている相談用アカウントを使用する認識でしょうか。	本事業専用として、受注者にて結婚相談専用のLINE公式アカウントを新規開設してください。その後の運用管理および、委託期間終了後のアカウント削除までを一括してご対応いただく想定です。
14	小牧市が事業をする上で課題と思われる点があればご教示ください。	マッチング後の正確な状況把握からその後の成婚までの追跡と、婚活イベントにおける女性の申込者増加が現状の課題です。
15	(カ)は、セミナーそのままをアーカイブ配信の想定でしょうか。 もしくは、セミナー内容全体をまとめ、編集したものを動画配信することは可能でしょうか。	受注者においてセミナー全体をまとめ、編集したものを動画配信していただくことを想定しています。